



学校長あいさつ

那覇市立城岳小学校

校長 津波 匠

本校の創立に関しては、現在の「垣花小学校」の地に昭和22年3月「みなみ初等学校」が創立したのに遡ります。同年4月「みなと初等学校楚辺分教場」が設立され、昭和23年4月に小中校併置の分教場となり、その後、昭和24年6月30日に城岳中等学校として独立（創立記念日）、昭和28年4月6日に城岳小学校・幼稚園が誕生しました。那覇市立城岳小学校は、これまで数多くの優秀な人材を輩出し、令和元年には学校創立70周年を迎えました。昨年度はコロナも落ち着き、様々な学校行事やA活動等を実施することができました。校内でも子ども達の笑顔があふれ、制限なく活動できるようになりました。

今年度の学校総括目標は、「笑顔いっぱい 輝く子」です。また、学校経営目標として「学びいっぱい 楽しさいっぱい 元気いっぱいの城岳小学校」とし、魅力ある学校づくりを目指しています。子ども達の自己肯定感を高め、教育活動の中で自信を持ち、笑顔いっぱいで、輝くよう、「チーム城岳小」で以下のことを取り組みます。

令和6年度城岳小学校グランドデザイン

【学校の課題】

- 自己肯定感の向上
- 表現力の向上
- 生活習慣、学習習慣の確立（あいさつ、言葉）
- 相互承認・価値づけ
- 自立した学習者
- 質的授業改善
- しぶりに対応・相談体制
- 地域家庭との連携

学校総括目標【めざす児童像】

笑顔いっぱい輝く子

学校教育目標

- よく考え進んで学ぶ子（知）
- 心豊かで思いやりのある子（徳）
- 心身ともに元気な子（情体）

【地域・家庭】

- 早寝・早起き・朝ご飯、睡眠時間の確保
- てくてく登校
- 家庭学習の習慣化
- あいさつの習慣
- 家庭支援
- 地域との交流
- 地域行事への参加
- 安全安心を守る

◇育みたい児童の資質・能力

- ① 自分らしさを発揮する力
- ② よく考える力
- ③ 美しい思いやりの心
- ④ 学習したことをつなぐ力
- ⑤ クリエイティブ

◇めざす子どもの学びの姿

- 人を大切に思い、聴き、温かく表現する姿
- 自他の考えや思いをつなげて考える姿
- 自分の頭で考え、判断し、課題解決に向け一杯取り組む姿
- 実感した学びをもとに次にチャレンジする姿

【経営方針】

学びいっぱい 楽しさいっぱい 元気いっぱいの城岳小

【学校経営方針】

○わかる授業を構築する学校 ○児童が楽しいと感じる学校 ○児童の心身の成長が感じられる学校

学習の
自律

学級経
営力

チーム城岳共通実践事項

元気な体に
元気な心が
やどる

学びいっぱいの学校づくり

- 学習規律の徹底
(ベル席・立腰・クレーン)
- 主体的対話的で深い学び
- 個別最適化と協働的な学び
 - ・校内研究の充実と授業改善
 - ・単元内自由進度学習
 - ・一人一授業、相互授業参観
- 校内研修の充実
 - ・校内 OJT (パワーアップ研)
 - ・外部講師の招聘
 - ・教科等サークル
- 補習指導の充実
- ICTの活用(個別最適化)
- 家庭学習の充実(自学力)
- 城岳タイム
(リフレクションタイム)

楽しさいっぱいの学校づくり

- 城岳っ子の約束
- 自己肯定感を高める
 - ・価値付け…存在承認、行動承認、垂直成長、相互承認
 - ・勇気づけの教育
- 支持的風土のある学級
 - ・特別活動の充実
- いじめを許さない
 - ・居場所づくり
 - ・絆づくり
- 縦割り交流
- 不登校・登校しぶり対応
 - ・ケース会議
 - ・チーム城岳
- よい子の一日の徹底
- 道徳教育の充実

元気いっぱいの学校づくり

- 感染症・熱中症への取組
- キャリア教育の充実
 - ・キャリアパスポートの活用
 - ・夢朝会・夢講話
- 自治的活動のすすめ
 - ・児童の出番づくり
 - ・委員会の自主的活動
- 一校一運動の取組
 - ・体育専科による体力向上
- 環境美化・清掃の徹底
- 体験活動、地域行事の参加
 - ・チンク隊の理解浸透
- 安全防災教育の充実
 - ・危険箇所、安全管理の徹底
- 先生方も元気いっぱい
 - ・働き方改革

- たっぷり価値づけよう
- ていねいに見取ろう
- じっくり考え、させてみよう
- がまんして見守ろう
- いっしょにやろう
- たくさん語ろう

指導の
よりどころ

城岳っ子のやくそく

- 困ったら「助けて」「教えて」と言おう。
- 助けを求められたら、「喜んで」助けよう。
- 困っていそうな人がいたら、「何かできることある？」とたずねよう。
- 人が困っているかどうか気づく人になろう。